

さいたま市感染症発生動向調査(週報)

2023年第17週(4月24日~4月30日)

■全数把握対象疾患(結核、新型コロナウイルス感染症を除く。)

第17週 受理分	
五類感染症	アメーバ赤痢1件(病型:腸管アメーバ症) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(病原体: <i>Klebsiella aerogenes</i>) 水痘(入院例)1件(病型:検査診断例)

■定点把握対象疾患【報告数が上位の疾患】

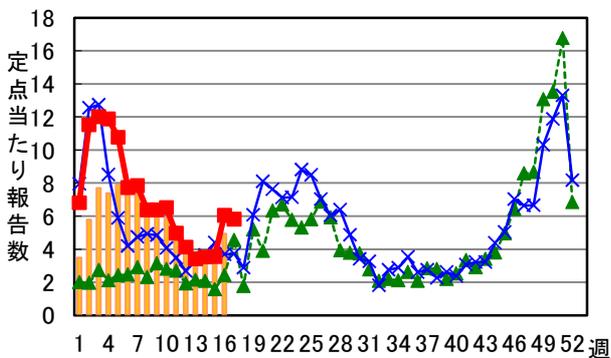
※その他の定点把握対象疾患は、「感染症発生動向調査 週情報(患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)」をご覧ください。

順位	疾患名	定点当たり患者報告数		2週間前からの傾向	過去5年間の同時期との比較
		今週	前週		
①	感染性胃腸炎	5.82	6.04	横ばい	例年並み
②	RSウイルス感染症	1.07	0.67	増加	かなり多い
③	インフルエンザ	0.81	1.71	減少	例年並み
④	突発性発しん	0.61	0.52	増加	例年並み

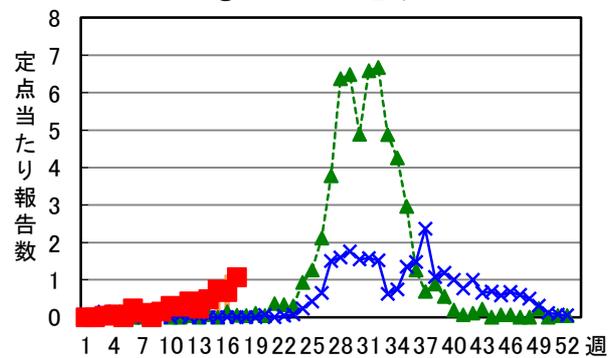
☆さいたま市のインフルエンザの流行状況(市感染症情報センターホームページ)

定点医療機関からの患者報告数は35人、定点当たり報告数は0.81人となり、流行の目安となる「定点当たり1人」を下回りました。

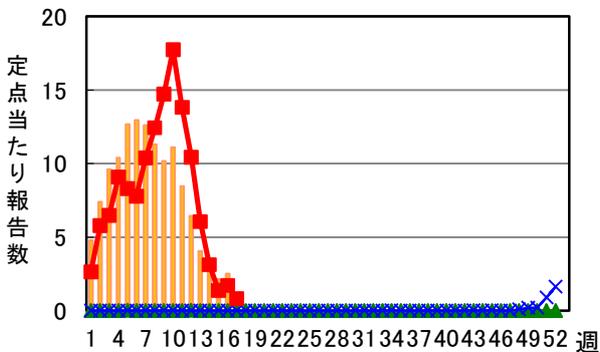
①感染性胃腸炎



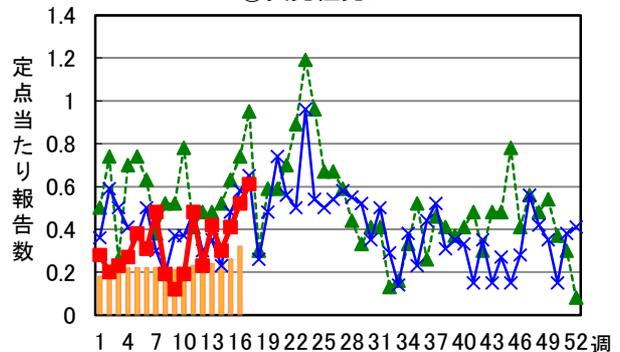
②RSウイルス感染症



③インフルエンザ



④突発性発しん



---▲--- さいたま市 2021年 ---×--- さいたま市 2022年 ---■--- さいたま市 2023年 ■ 全国 2023年

全数把握対象疾患届出数(2023年)

類型	疾患名	2023年 第17週 受理分	2023年 累計 ※1	2022年 累計 ※1,2	疾患名	2023年 第17週 受理分	2023年 累計 ※1	2022年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	パラチフス	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	4	22				
四類	E型肝炎	0	4	9	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	1	0	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	1	0	ポツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	3	14
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	1	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	1	3	6	侵襲性肺炎球菌感染症	0	4	13
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	3	水痘(入院例に限る)	1	3	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	3	7	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	2	0	梅毒	0	53	162
	急性脳炎	0	6	27	播種性クリプトコックス症	0	1	2
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2	18	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	7	7	百日咳	0	0	0
	ジアルジア症	0	1	0	風しん	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	2	麻しん	0	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
	新型コロナウイルス感染症 ※4							
指定感染症	該当する疾患はありません							

2023年5月2日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2022年累計は速報値となっています。

※3 結核は月ごとに、「さいたま市感染症発生動向調査(結核月報)」(<https://www.city.saitama.jp/002/001/008/001/006/p007261.html>)に掲載します。

※4 発生状況については、さいたま市ホームページ(<https://www.city.saitama.jp/002/001/008/006/013/001/p079716.html>)に掲載しています。

感染症発生動向調査 週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2023年第17週 令和5年4月24日～4月30日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳-
インフルエンザ #1	35	0.81	-	-	-	1	2	8	6	4	5	2	2	4	-	1	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	30	1.07	3	2	11	11	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	8	0.29	-	-	3	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.39	-	-	-	-	1	1	3	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	163	5.82	1	4	19	19	10	21	14	25	13	4	4	20	3	6	-	-	-	-	-	-
水痘	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	2	0.07	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	17	0.61	-	4	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	2	0.07	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	3	0.11	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 #2	1	1.00	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

5月2日 13:00 集計